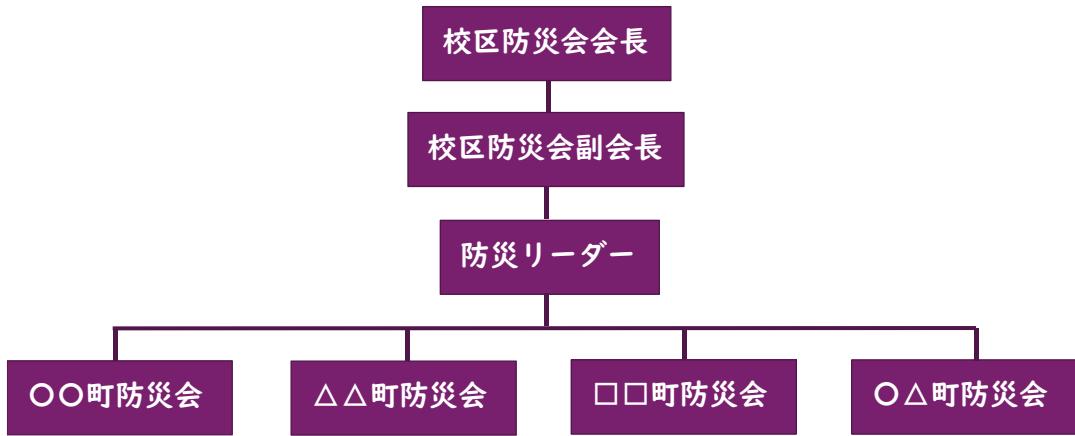


■自主防災組織とは



自主防災組織は、会長を指揮命令系統の長として活動しますが、訓練や講習などの企画・啓発活動などは、防災リーダーなどを中心として実施します。自主防災組織と防災リーダーは、日頃からお互いに思いやりと助け合う心を持って力を合わせ、いざという時にそれぞれの役割分担に基づいて行動できるような体制づくりをしておくことが大切です。

校区防災会会长

校区防災会会长は、町防災会だけでは対応が難しい場合や、災害が広範囲に及ぶ場合に、各町防災会が円滑に活動できるよう校区単位でとりまとめや調整を行う、地域防災のまとめ役です。防災リーダーをはじめ、市などの防災関係機関と連携しながら、防災活動を進めていきます。

防災リーダー

防災リーダーは、防災に関する知識や技術を習得し、自主防災組織の活性化のために活動する役割を担っています。平常時は、防災訓練の企画・運営、市の防災イベントへの参加、地域への防災啓発活動を行い、災害時には応急救護や地域の復旧・復興活動を行うことが、自主防災組織活動マニュアルに定義されています。